

日本不動産研究所が大内賞を受賞

①大内賞とは

大内賞は、戦後におけるわが国の統計の再建に政府の統計委員会委員長として尽力した大内兵衛博士の業績を記念して、1953年度に設けられたものです。わが国の統計の進歩に貢献した個人、団体等を顕彰するもので、統計界の最高栄誉とされています。

2010年度までに289名・2団体が受賞しており、2011年度は3名・1団体が受賞。当研究所は、同賞で3番目の団体受賞となりました。

詳しくは下記ホームページをご覧ください。
<http://www.sinfonica.or.jp/tokei/ouchi/index.html>

②当研究所の受賞理由

当研究所は、「統計の実務又は普及を通じ、わが国の統計の進歩に顕著な貢献をした人又は団体等」として選考されました。

受賞理由として、“「市街地価格指数」、「田畑価格及び賃借料調」、「山林素地及び山元立木価格調」、「全国賃料統計」、「不動産投資家調査」等の調査を実施して、不動産の価格、賃料、利回り等の統計の整備に尽力し、また、不動産の総合的シンクタンクとして、国内外の不動産に関する調査研究を行い、季刊誌「不動産研究」や講演会等で情報の提供に尽力し、わが国の統計の進歩に顕著な貢献をした”ことが挙げられています。

③大内賞授賞式について

大内賞の授賞式は、本年11月16日に国立オリンピック記念青少年総合センターにて開催された、総務省と統計情報研究開発センターが主催する「第61回全国統計大会」において実施されました。

国・自治体の統計担当部局や大学・研究機関関係者、統計調査員など多くの方が参加する中、当研究所からは中野豊・研究部長が受賞者として出席し、大内賞委員会・樋口美雄委員長より表彰状を授与されました。



大内賞授賞式の模様



表彰状を授与される
中野豊・研究部長（写真左から2人目）

賞 状

一般財団法人 **日本不動産研究所 殿**

貴研究所は多年にわたり市街地価格指数等の調査を実施して不動産の価格賃料利回り等の統計の整備に尽力しまた不動産の総合的シクツクとして国内外の不動産に関する調査研究を行いその成果の普及に努められました

ここに大内賞委員会は我が国の統計の進歩に貢献された功績を称え2011年度大内賞を贈ります

2011年11月16日

大内賞委員会

委員長 **樋口美雄**

